



芦屋キリスト教協議会
Christian Council in Ashiya

～せんご ねん むか
戦後80年を迎えて～
へい わ いの
平和への祈り



にちじ ねん がつ か ど ごぜん じ ふん ごぜん じ
日時 2025年8月2日(土) 午前9時30分～午前10時

ばしょ あしや しやくしよきたひろば こさめけっこう
場所 芦屋市役所北広場 (小雨決行)

うてんじ あしやきようかいしさい しんとかん
※雨天時：カトリック芦屋教会司祭・信徒館ホール

しゅさい あしや きょうきょうぎかい
主催 CCA芦屋キリスト教協議会

へい わ いの しき し だい 平和への祈り 式次第

し し き に ほ ん きょうだん あしやがわきょうかい
司式 日本イエス・キリスト教団 芦屋川教会

ぼくし やはた なおと
牧師 八幡 直人

そうがく あしやふくいんきょうかいしん と こうの あいこ
奏楽 芦屋福音教会信徒 河野愛子

さん び きょうかいふくいんさんびか ばん さん び か ばん
賛 美 教会福音讃美歌 2 2 7 番／讃美歌21 4 9 4 番

かぜ
「ガリラヤの風」

あしや し ひ かくへい わ と し せんげん ろうどく あしやきょうかいしん と たるもとたか こ
芦屋市非核平和都市宣言（朗読：カトリック芦屋教会信徒 樽本孝子）

へい わ いの
平和の祈り

せいしろうどく びと て がみ しょう せつ
聖書朗読 エペソ人への手紙 2 章 1 5 ～ 1 6 節

ろうどく あしやがわきょうかい しん と にしやまのぶこ
（朗読：芦屋川教会 信徒 西山信子）

せいしよ
聖書メッセージ

いの
祈 り

さん び さん び か ばん へい わ もと
賛 美 讃美歌21 5 7 8 番「平和を求めよう」

たかしまりょうすけあしや しちよう だいどく あしやにしきょうかいしん と しまだ ひさし
高嶋峻輔芦屋市長メッセージ（代読：芦屋西教会信徒 島田 恒）

しゅ いの
主の祈り

しゅく ふく
祝 福

もく とう
黙 祷

きょうかいふくいんさんびか
教会福音讃美歌 227 番／讃美歌 21 494 番「ガリラヤの風」

1 ガリラヤの風 かおるあたり
「神のみ国は 近づけり」と、
告げられしより 既に久し。
「来たませたまえ、主よ、み国を」。

2 たたかいの日に 憩いの夜に
み国をしたう あつき祈り、
絶ゆることなく 捧げられぬ。
「来たませたまえ、主よ、み国を」。

3 憎み、あらそい 後を絶ちて、
平和と愛は 世界に満ち、
み旨の成るは いずれの日か。
「来たませたまえ、主よ、み国を」。

あしや し ひ かくへい わ と し せんげん 芦屋市非核平和都市宣言

みどり こ ろっこう やま あお す そら きよ かわ なが
緑 濃い六甲の山、青く澄みきった空、清らかな川の流れ、

ゆう ひ は せ と うみ うつく し ぜん たから
夕日に映える瀬戸の海、この美しい自然は、わたしたちの宝であり、

みらい こども のこ ねが
未来の子供たちに残すことは、わたしたちの願いです。

けれども、この願いに背をむけるかのように核兵器は増え続け、

せ かい は めつ ふち
世界を破滅の淵においやろうとしています。

かくへい き はいぜつ いま ぜんじんるい し かつ もっと きんきゅう か だい
核兵器の廃絶は、今や全人類の死活にかかわる最も 緊急 の課題であり、

さいだい ねが
最大の願いにほかなりません。

せん ご へい わ ねが じんるい り せい けつ い
戦後いくたびか、平和を願う人類の理性と決意は、

かくへい き し しょう かくせんそう ふせ
核兵器の使用と核戦争を防いできました。

わたしたちは、この理性と決意を信頼し、

かけがえのない生命の星、青く 輝 く地球を

え が お こども のこ
笑顔にあふれる子供たちに残すため、

いまふたび、心 をひとつにして核兵器を廃絶するよう、

ぜん せ かい
全世界によびかけます。

そして、国是である非核三原則の厳守を強く希望するとともに、

わたしたちの街・芦屋をいかなる形であろうとも

かくへい き かんれん つか みずか けつ い
核兵器に関連して使わせないことを自ら決意し、

ひ かくへい わ と し せんげん
ここに非核平和都市であることを宣言します。

あしや し ぎ かい ねん がつ にちけつ ぎ
芦屋市議会 (1985年10月15日決議)

へい わ いの 平和の祈り

し しき へい わ いの
司式)「平和の祈り」をご一緒に祈りましょう。

いちどう かみ
一同) 神よ、

わたしをあなたのへい わ どう ぐ つか
平和の道具としてお使いください。

にく あい ゆる
憎しみのあるところに愛を、いさかいのあるところに赦しを、

ぶんれつ いっ ち うたが しんこう
分裂のあるところに一致を、疑いのあるところに信仰を、

あやま しん り ぜつぼう き ぼう
誤っているところに真理を、絶望のあるところに希望を、

やみ ひかり かな
闇に光を、悲しみのあるところによろこびを、

もたらすものとしてください。

なぐさ なぐさ
慰められるよりも慰めることを、

り かい り かい
理解されるよりも理解することを、

あい あい もと
愛されるよりも愛することを、わたしが求めますように。

わたしたちはあた う
与えるから受け、ゆるすからゆるされ、

し えいえん う
死ぬことで永遠のいのちに生まれるのですから。

アーメン

しんかいやく
《新改訳2017》

こうしてキリストは、この二つをご自分において新しい一人の人に造り上げて平和を実現し、二つのものを一つのからだとして、十字架によって神と和解させ、敵意を十字架によって滅ぼされました。

せいしよきょうかいきょうどうやく
(聖書協会共同訳)

こうしてキリストは、ご自分において二つのものを一人の新しい人に造り変えて、平和をもたらしてくださいました。十字架を通して二つのものを一つのからだとして神と和解させ、十字架によって敵意を滅ぼしてくださったのです。

こうごやく
(口語訳)

それは、彼にあって、二つのものをひとりの新しい人に造りかえて平和をきたらせ、十字架によって、二つのものを一つのからだとして神と和解させ、敵意を十字架にかけて滅ぼしてしまったのである。

さんびか
讃美歌 21 578 番「平和を求めよう」

1 ^{へいわ} ^{もと}
平和を求めよう、エルサレムの。

^{へいわ} ^{もと} ^{あい} ^{ひと}
平和を求めよう、愛する人の

2 ^み ^{しゅ} ^{かぞく} ^{とも} ^い
見よ、主の家族が 共に生きる。

^{なん} ^{おお} ^{めぐ}
何というよろこび、大きな恵み。

3 ^{しゅ} ^{へいわ} ^{もと} ^{とも} ^{いの}
主の平和求め 共に祈ろう。

^{じょうへき} ^{うち} ^{ほか}
城壁の内にも、その外にも。

4 ^{せかい} ^{へいわ} ^{もと} ^{いの}
世界の平和を求め祈ろう、

^{ちじょう} ^{くに} ^き
「地上にみ国が 来ますように」。

しゅ いの 主の祈り

し しき しゅ いの
司式) 主の祈りを一緒に祈りましょう。

それぞれが下記のどちらか、あるいは他の主の祈りを自由に選択して祈ります。

いちどう
一同)

てん ちち
天におられるわたしたちの父よ、
な せい
み名が聖とされますように。
くに き
み国が来ますように。
てん おこな
みこころが天に行われるとおり
ち おこな
地にも行われますように。
ひ かて
わたしたちの日ごとの糧を
きょう あた
今日もお与えください。
つみ
わたしたちの罪をおゆるしてください。
ひと
わたしたちも人をゆるします。
ゆうわく
わたしたちを誘惑におちいらせず、
あく すく
悪からお救いください。
くに ちから えいこう
国と力と栄光は、
えいえん
永遠にあなたのものです。
アーメン

いちどう
一同)

てん われ ちち
天にまします我らの父よ、
な
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
くに き
み国を来たさせたまえ。
てん
みこころの天になるごとく
ち
地にもなさせたまえ。
われ にちよう かて きょう あた
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。
われ つみ もの
我らに罪をおかす者を
われ
我らがゆるすごとく、
われ つみ
我らの罪をもゆるしたまえ。
われ
我らをこころみにあわせず、
あく すく いだ
悪より救い出したまえ。
くに さか
国とちからと栄えは、
かぎ
限りなくなんじのものなればなり。
アーメン



CCA

芦屋キリスト教協議会

Christian Council in Ashiya

あしや きょうきょうぎかい もくてき
芦屋キリスト教協議会の目的は、イエス・キリストを信じる人たちが教派を超えて協働、交流して、
ひろ しみん
広く市民のみなさまにイエス・キリストを知ってもらうことです。